

思いやるカプログラムについて

概要

お手伝いを通し、自分でみつけて自主的にできる力、家族の役に立ち、社会の役に立ち、社会に貢献する力を育成するプログラムです。

狙い：実際に家で一週間お手伝いをしてもらい、家族に役に立つことの楽しさ、家族から感謝されることの嬉しさを実感してもらいます。

対象教科：道徳「家族愛」「勤労」「思いやり・親切」、総合の時間等

活用方法：授業参観、PTAや育成会での研修

対象
小学校全学年

監修
先生、保護者

所要時間
45分

プログラムの流れ

1. お手伝いをするとどんないいことがあるか学ぶ。
2. 「お手伝いすること」を決める。
3. 2. を1週間続ける。決めたお手伝いができたら「シール」を貼る。
4. 子どもは振り返りシートを、保護者はアンケートを記入し、プログラムを振り返ってもらう。

プログラム資料

| お手伝いをすると・・・ | | |
|-------------------|-----------------------|----------------------|
| 家ではどんなお手伝いができるかな？ | 一週間、お手伝いをしよう！ | みんなの役に立つって、どんな気持ちかな？ |
| <div></div> | 1日目 <div>シールを貼る</div> | <div></div> |
| | 2日目 <div></div> | |
| | 3日目 <div></div> | |
| | 4日目 <div></div> | |
| | 5日目 <div></div> | |
| | 6日目 <div></div> | |
| | 7日目 <div></div> | |